



# かなりやぐみだより

令和4年12月23日(金)

津田このみ学園

2022年も残りわずか。寒さが身に染みる季節となりました。冷たい風に鼻を赤らめながらも、園庭でケイドロや中当てをして元気に遊ぶ子どもたちの姿に、たくましさを感じているこの頃です。



## ラーメン屋さん

先月のアートフェスでお金とモノのやりとりを経験した子どもたち。今度はクラスでもお店やさんごっこをしてみようということになり、ラーメン屋さんがオープンしました。黄色の毛糸と湯切りザルを用意すると「こうやって使うんやろ?」と、早くもラーメン職人の手つきで湯切りの真似が始まりました。トッピングはナルト、ねぎ、メンマ、のり、煮卵、チャーシューと豊富です。エプロンと三角巾をつけた子どもは「チケットを入れてください」「トッピングは何にしますか?」「大盛り一丁!」と店員さんになりきっています。年長やお組の子どもが、あか組の友達に「お金をもらったら、このチケットをあげてね」とお店の仕事を優しく教え、異年齢で協力しながら一緒に遊ぶ姿も見られます。気づけばデリバリーのサービスも始まり、日常の経験が遊びにつながっていると感じます。



## もうすぐクリスマス

12月に入り「もうクリスマスのプレゼント決めたで!」「サンタさんに手紙書いた～」と、子どもたちはクリスマスが待ちきれない様子です。製作では、手先を器用に使いながらクリスマスリースやいろいろな種類のツリーなどを作り、心がほっこりするような作品が廊下や室内に飾られています。「あれ〇〇ちゃんの?かわいいね!」と友達の良さを伝え合う姿も見られるようになりました。また、誰かがクリスマスの歌を口ずさむと、みんなが合わせて歌い出すため、いつも楽しい歌声が聞こえてきます。ご家庭でもあたたかいクリスマスを迎えらるることと思います。



☆着替え袋、布団を持ち帰ります。年明けには、名前の確認、着替えの補充をして持って来てください。

★今年も皆様のご協力とあたたかい見守りのおかげで、楽しく元気に過ごすことができました。ありがとうございました。来年もよろしく願いいたします。